

建設水道委員会

市の都市建設部及び水道局の所管に属する事項に対応する委員会です。

- ◎岡安謙典 中島完一
- 村田隆男 森西順次
- 岡田康弘 吉田耕造
- 木下健二

建設水道委員会に付託された議案九件、請願二件及び継続審査中の請願一件について、十二月十二日に委員会を開催し、慎重に審査をした。

議案第四十三号は、全員一致で原案のとおり可決した。

議案第四十五号では、コスト削減を要望し、全員一致で原案のとおり可決した。

議案第五十七号は、下水道料金を改定するもので、反対意見があり、採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決した。

議案第五十八号も、採決の結果、

賛成多数で、原案のとおり可決した。

議案第六十二号は、加茂町下津川地域の上下水道への切り替え等の条例改正であり、全員一致で原案のとおり可決した。

議案第六十四号、議案第六十五号、議案第六十六号及び議案第六十七号の四議案とも、全員一致で原案のとおり可決した。

継続審査中の請願第二号「南部第一中継ポンプ場の伏見町地内設置予定の変更を求める請願書」は、マンホールポンプに変更し、地元説明で一定の容認を得たとの報告があり、今後も地元説明に努めるよう要望し、全員一致で不採択とした。

請願第七号は、全員一致で採択とした。

請願第十一号では、当該市営住宅には現在六割の居住があり早期取壊しは困難など、反対意見が出され、全員一致で不採択とした。

また、津山圏域クリーンセンターに関する都市計画決定について、岡山県広域水道企業団の基本料金・使用料金改定の予定について報告があった。



視察日程

平成二十三年十月二十六日(水)～
二十八日(金)

場所と目的

- 熊本市
熊本市熊本市
- 都市再生整備計画(熊本駅周辺地区)について
- 長崎県佐世保市
- DBO方式による浄水場統合事業について
- 佐賀県西松浦郡有田町
伝統的建造物保存群について

熊本市では、都市再生整備計画(熊本駅周辺整備)について視察した。JR熊本駅は、観光の核施設や公共施設から2km以上も離れている。駅を含めた周辺全体で様々な事業を一体的に、デザイン性に優れた大規模な整備を進めていた。事業推進には、国県市の事業区分の明確化や、事業交渉のタイミング、代表者会議の開催が大切とのことであった。

佐世保市では、上下道の給水開始から百四年が経ち、施設の老朽化対策、更新整備が課題となっていた。浄水場統合事業では、民間のノウハウが発揮でき、維持管理面へのサポートが簡易であり、コスト削減効果が期待できるDBO方式を採用した。しかし、業者決定までの手続きが複雑で、意思決定に相当の時間を要すること、事業者側のリスクが大きいなどの問題点もあった。

有田町では、伝統的建造物保存群の現地を視察した。特産物を活かした観光振興と伝統的な街並みが相乗効果となり、観光客の誘致に成功していた。